



Mission 2014

日々の生活を豊かに楽しくする
新たなエンターテインメント・コミュニティを
創造する事業を展開していきます。

新たな エンターテインメント・ コミュニティの 創造

パチンコ系コンテンツの マルチプラットフォーム展開

パチンコ系コンテンツの
マルチプラットフォーム展開を計画。
多角的に収益の最大化を図ります。

スマートフォンアプリの強化

「グリパチ」iOS版リリースによる更なる収益拡大と、
新たなジャンルでのネイティブゲームの
企画・開発を行っていきます。

BtoBおよび 社内開発・運営体制の強化

BtoB向け事業の強化と
社内開発・運営体制の強化により、
安定した収益基盤と利益率の向上を図っていきます。

To Our Shareholders

株主の皆様へ

当社はこれまで積み重ねてきた経験やノウハウ、専門性をもとにニッチ市場のファンの方々のために、「より深く」「より面白く」「より使える」コミュニケーションメディアを提供してまいります。

代表取締役社長CTO 羽成 正己

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに当社第23期(2013年4月1日～2014年3月31日)の事業の概況と決算についてご報告いたします。

当期の事業環境はいかがでしたか？

当期におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策などにより、円安や株価回復を背景に企業業績の改善が進み、また消費税率引き上げに伴う駆け込み需要による個人消費の増加もあり、景気は穏やかに回復してきました。

当社を取り巻く事業環境は、スマートフォンやタブレット端末の普及によりソーシャルメディアの利用が引き続き増加しており、今後もSNSプラットフォーム向けを始めとしたソーシャルゲーム市場については堅調な拡大が見込まれております。



To Our Shareholders

株主の皆様へ

当期の業績はいかがでしたか。

当期における業績は、既に進行しているソーシャルゲームおよびスマートフォン向けコンテンツビジネスへの事業モデルのシフトが成果として現れ、売上高は当初計画を上回る894,946千円(前期比33.2%増)となりました。

一方、利益面につきましては、第4四半期においてパチスロ実機シミュレーターのサービス提供開始時期が当初計画に比べ遅れ、売上の計上が翌期に大きくずれ込んだことにより、また、開発費用については当期の先行支出になったこと、上半期に先行した開発費用を新規ゲームコンテンツのサービス開始と一部受託案件の売上によって補う見込みが大幅に下回ったことから、営業損失95,333千円(前期は営業損失295,505千円)、経常損失98,909千円(前期は経常損失289,672千円)となり、また、不採算事業の整理により減損損失を計上したため、当期純損失116,156千円(前期は当期純損失348,515千円)となりました。

今後の取り組みについて お聞かせください。

来期におきましては、当社の主力コンテンツに成長した「グリパチ」のiOS版サービス開始とともに、「グリパチ」を軸としたワンソースマルチプラットフォーム体制により収益の最大化を図ってまいります。

パチンコ・パチスロ事業におけるスマートフォンアプリについては当期の売上向上の基礎となった人気タイトルの獲得とクオリティアップをより推し進め、更なる売上拡大を目指します。

また、その他のジャンルでのスマートフォンネイティブゲーム展開として3タイトルの企画・開発にチャレンジし、新たな収益の柱となるタイトルを育ててまいります。

更にポートフォリオの拡充として、法人向けの受託開発および運営業務の強化を行い、自社開発ラインの増強による利益率向上も目指してまいります。

当社ではスマートフォン向けに

株主の皆様へ一言お願いします。

当社は前期において多大なる赤字を計上し、当期では黒字化を目指しながらも達成には至りませんでした。当社の収益構造は大きく改革が進み、次のステップを目指すところまで到達することができました。

当社は、強みとするパチンコ・パチスロジャンルのファン層を中心に、更なるエンターテインメント・コミュニティを創造する事業を展開していきます。



多彩なコンテンツを提供しています。



登録会員数150万人を突破!! 大人気ソーシャルゲーム



.....

グリパチは、往年の名機から最新機種まで、ホールを賑わせた実機アプリが基本無料で遊び放題です。全くの初心者の方も、コアなパチンコ・パチスロファンの方も空いた時間にいつでも楽しく遊べます。

他のプレイヤーとパチ友やスロ友になることで、隣の席で仲良くパチンコを打ったり、気の合う仲間とスロット軍団を作るなど、コミュニケーション要素も満載です。

.....

》『グリパチ』の特徴

1 人気機種を多数ラインアップ

実際のパチンコホールで稼動しているパチンコ・パチスロ機や、歴代の名機の実機シミュレーターをモバイルで遊ぶことができるバーチャルホールです。基本無料で遊べます。



2 ホールの出来事をリアルに再現

フィーチャーフォン、スマートフォンどちらでも楽しめるグリパチ。台取り合戦、会員カード要素、常連ならではの特典など、リアルなパチンコ店舗の空間を演出しています。



3 パチ友、スロ友の仲間が増える

他のプレイヤーとパチ友になることで隣の席で打ったり、気の合う仲間と軍団を作ったりすることができます。また連れ打ち、プレイ中のパチ友にメッセージも送れます。



スマートフォンアプリ **Pick Up!**

2013
10・22 戦国乙女～剣戟に舞う白き剣聖～

お馴染みのキャラクターに、新たな乙女・足利ヨシテルを加えた9人の乙女達の活躍をハイクオリティに再現。実機の人気楽曲や豪華声優陣によるキャラクターボイスも余すことなく搭載しています。



©HEIWA/OLYMPIA/Character design by SHIROGUMI INC.

2014
02・10 主役は銭形2

本機最大の特徴でもある「逮捕シャッター」「サーチライト」など5つの可動役物はもちろん、実機演出を全て搭載。ライトからヘビーまで幅広いユーザー層にお楽しみいただける内容となっています。



©モンキー・パンチ/TMS・NTV

2013
11・25 デビル メイ クライ4

カプコンの人気スタイリッシュアクションゲームとのタイアップ機。実機の演出・楽曲・ボイスなど、細部にわたって忠実に再現されており、ホールでプレイしているかのような臨場感が楽しめます。



©CAPCOM CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

2014
03・25 MONSTER HUNTER 月下雷鳴

大人気アクションゲームとタイアップした人気パチスロ機。原作ゲームの世界観にパチスロのゲーム性を融合させるとともにアプリならではの便利な機能を多数搭載しています。



©CAPCOM CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.



Topics

トピックス

当期の事業活動、財務内容から
主なトピックスをご紹介します。

グリパチ会員数

累計 **150**万人突破！

グリパチの累計会員数は150万人を突破。配信アプリ数も56アプリとなり、引き続き売上規模が拡大し、当社の中核ビジネスへと成長しました。

01

パチスロアプリ販売の

売上が急増！

当期中に合計7本のパチスロアプリを配信しました。とりわけ「パチスロ戦国乙女～剣戟に舞う白き剣聖～」は当社の過去最高売上を記録しました。

02

売上高は前期比 **33.2%**増加。
利益は計画未達も前期比で大幅改善。

グリパチやパチスロアプリ販売等の既存事業が計画を超える売上高となり、当初計画を上回る売上高を達成。一方、利益面は、新作アプリの期ズレや、新規ゲームの売上計画未達によって営業損失、また、不採算事業の減損処理により当期純損失となりました。

03

前期に引き続き、

コスト見直しを徹底。

前期に引き続き、社内での開発体制を強化して内製化を徹底することで、外注費用の削減を実施しました。

04



Financial Statements

個別財務諸表

貸借対照表

(単位：千円)

科目	当期 (2014年3月31日現在)	前期 (2013年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	350,441	223,815
固定資産	65,836	89,641
有形固定資産	20,064	25,388
無形固定資産	21,619	25,459
投資その他の資産	24,152	38,793
資産合計	416,277	313,456
負債の部		
流動負債	168,980	107,759
固定負債	65,357	32,562
負債合計	234,338	140,322
純資産の部		
株主資本	181,939	173,134
資本金	631,367	568,883
資本剰余金	62,476	-
利益剰余金	△494,549	△378,393
自己株式	△17,355	△17,355
純資産合計	181,939	173,134
負債純資産合計	416,277	313,456

損益計算書

(単位：千円)

科目	当期 (2013年4月1日～ 2014年3月31日)	前期 (2012年4月1日～ 2013年3月31日)
売上高	894,946	671,846
売上原価	646,697	556,687
売上総利益	248,248	115,158
販売費及び一般管理費	343,581	410,663
営業損失(△)	△95,333	△295,505
営業外収益	2,449	6,041
営業外費用	6,025	207
経常損失(△)	△98,909	△289,672
特別利益	-	1,344
特別損失	14,956	37,806
税引前当期純損失(△)	△113,866	△326,134
法人税等合計	2,290	22,380
当期純損失(△)	△116,156	△348,515



Financial Statements

個別財務諸表

キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	当 期 (2013年4月1日～ 2014年3月31日)	前 期 (2012年4月1日～ 2013年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△74,366	△285,378
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,437	297
財務活動によるキャッシュ・フロー	122,796	48,902
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	43,991	△236,178
現金及び現金同等物の期首残高	83,021	319,200
現金及び現金同等物の期末残高	127,013	83,021

2015年3月期の業績予想

(単位：千円)

2015年3月期につきましては、パチンコ・パチスロの幅広いファンを対象に、既存のパチンコ関連領域を一層強化するとともに、周辺領域の拡充および関連企業との関係強化を行い、モバイル事業を核に安定した収益の拡大を目指します。また、業績回復に全社を挙げて取り組み、早期に配当原資とすべき利益の計上を行えるよう、収益基盤の強化を図ってまいります。

	2014年3月期 (実績)	2015年3月期 (予想)	前期比
売 上 高	894,946	1,200,000	34.1%増
営業利益又は営業損失(△)	△95,333	60,000	－
経常利益又は経常損失(△)	△98,909	55,000	－
当期純利益又は当期純損失(△)	△116,156	50,000	－



Corporate Data & Stock Information

会社概要・株式の状況

会社概要 (平成26年3月31日現在)

商号 コムシード株式会社
 所在地 〒101-0062
 東京都千代田区神田駿河台三丁目2番地
 新御茶ノ水アーバントリニティビル7階

設立 1991年12月13日
 (2002年8月5日現商号に変更)

資本金 6億3,136万円

従業員数 44名

役員 代表取締役社長CTO 羽成 正己
 専務取締役 塚原 謙次
 取締役 角田 俊久
 取締役 趙 容峻
 取締役 沈 宰範
 監査役 飯田 三郎
 監査役 岡本 光樹
 監査役 谷口 郁夫

事業内容 ■ コンピューターネットワークを利用した情報処理サービスならびに情報提供サービス
 ■ コンピューターソフトウェアの開発・制作・仕入・販売・輸出入

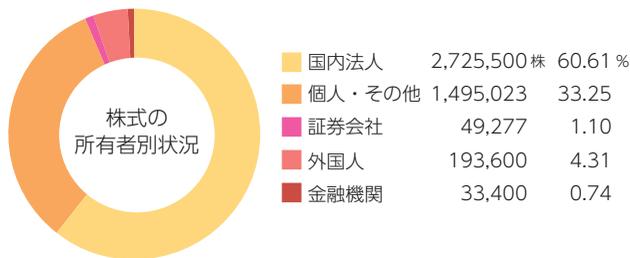
取引銀行 三井住友銀行、みずほ銀行、りそな銀行、三菱東京UFJ銀行

株式の状況 (平成26年3月31日現在)

発行可能株式総数 18,000,000株
 発行済株式の総数 4,513,400株
 株主数 1,779名

大株主

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
株式会社サイカン	2,484,800	55.26
株式会社応援団	163,200	3.63
BNP-PARIBAS SECURITIES SERVICES PARIS/JASDEC NO TREATY	144,300	3.21
羽成正己	62,000	1.38
ネクストイノベーション株式会社	61,000	1.36



(注) 小数点第3位以下を四捨五入しており、各項目の比率を加算しても100%にならない場合があります。
 なお、持株比率は自己株式(16,600株)を控除して計算しております。



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
定時株主総会の基準日	3月31日
期末配当の基準日	3月31日 (なお、中間配当を実施する時の基準日は9月30日)
上場取引所	名古屋証券取引所セントレックス市場
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
会計監査人	太陽ASG有限責任監査法人

- 住所変更等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

<http://www.commseed.net/>

IR情報は当社のホームページでもご覧いただけます。
ぜひ一度アクセスしてください。

コムシード株式会社

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台三丁目2番地
新御茶ノ水アーバントリニティビル7階
TEL : 03-5289-3111 (代) FAX : 03-5289-3112



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。

